

# 2026年度(総合型選抜)AO選抜入学試験 経済学部「UNITE Program<sup>®</sup>情報・数学重視方式」

## 1. 実施状況

### (1) 志願者数、合格者数等

学科・学域・専攻等	志願者数	一次合格者数	最終合格者数
経済学科・経済専攻	44	20	11

### (2) 本入学試験の目的

昨今データ分析の必要性が社会において高くなってきた。加えて、2022年度よりスタートした高校の学習指導要領が変更され、「情報I」が必修化され、単純に知識を覚えるといった学習から、資料を元に情報を適切かつ効率よくまとめることを目指す探究型の学習への移行することとなった。これらの情勢の変化を踏まえ、本学部のアドミッションポリシーに適した人材の入学を図るという目的で開発されたのが、ここに述べるAO入試(情報・数学重視方式)である。

本入試の特徴は、AIを用いたatama+を使用し、出願資格において、経済学部で定めたデータ分析のために必要な数学能力(アドミッションポリシー(1)経済・社会の問題を分析するために必要な基礎学力に包含している。)を確認する点にある。

## 2. 試験内容

### (1) 第1次選考

提出された「志望理由書①」、「同②」及び「出願者申告書」を書類審査する。それらの具体的な内容は以下の通り。

**志望理由書①**：あなたが経済学部経済学科経済専攻で入学後に学びたいテーマと、この入試を目指すに至った動機を含め、志望理由を800字程度で記載。

**志望理由書②**：経済に関連する事柄について、関心のあるものをテーマとして1つ選び、以下を合計1,200字程度で記載。

ア 上記のテーマを選んだ理由を示したうえで、その内容に関してデータをふまえながら具体的に説明(図表添付などあり)。

イ その事柄に関するあなたの考えを論理的に説明。

**出願者申告書**：数学やデータ分析に関して興味や関心を持った背景を記載。また、これまでの学習について強調したい具体的な取り組みなどがあれば記載。

### (2) 第2次選考

プレゼンテーションと個人面接を行う。具体的な内容は以下の通り。

**プレゼンテーション**：志望理由書の②で記した事柄について、作成したスライドをもとに、プレゼンテーションを5分程度行う。

**個人面接**：以下の内容について個人面接を15分程度行う。

- ・プレゼンテーションの内容に関する質疑
- ・出願書類(「志望理由書」・「出願者申告書」等)をもとに、志望動機、これまでの学習の取り組み、入学後に学びたいテーマ、経済学分野に関する興味・関心等について質疑。

## 3. 出題の意図

### (1) 第1次選考

**志望理由書①**：経済学部経済学科経済専攻への志望動機の強さについて、データ分析に関連した形で何を本学経済学部で学習したいのかについて、経済社会への興味・関心の程度について、

ある字数内での確に伝えられる文章力と論理力を確認することを意図している。

**志望理由書②**：経済社会への興味・関心の確認とエビデンスに基づいた形で、論理的な文章作成能力を確認することを意図している。

**出願者申告書**：数学やデータ分析に興味を有したきっかけやどの程度興味があるのかなどについて確認することを意図している。

## (2) 第2次選考

**プレゼンテーション**：志望理由書②に記載された自分なりの分析内容を限られた時間内で、エビデンスに基づいて論理的に自分の言葉で分かりやすく伝える力、コミュニケーション能力を確認することを意図している。

**個人面接**：プレゼンテーションの内容について、どれだけ深く考察してきたかということと、内容の関連分野にまで目配りをしているのかということなどを確認することを意図している。加えて、志望理由書①や出願者申告書での記載内容の再確認と、それらに記載された内容上の不明点を確認することを意図している。

## 4. 評価のポイント

### (1) 第1次選考

**志望理由書①**：経済に対する関心を持っていることが明確に示されているか、本学の経済学部を志望している理由が明確に示されているか、入学後の具体的な学習プランを持っているか。

**志望理由書②**：選んだテーマ（＝「問い」）と、問いへの「答え」が明確に示されているか、選んだテーマが意義深いもの、またはおもしろいものであることが説得的に示されているか、選んだテーマについて論じたいことに対して適切なデータを選択しているか、データから導かれる結論に論理的飛躍はないか、全体として論理的な文章を構成できているか。

**出願者申告書**：数学やデータ分析に興味を持つようになったきっかけと、数学やデータ分析についての自身の学習をわかりやすく説明できているか。

### (2) 第2次選考

**プレゼンテーション**：問いと答えが明確に示されているか、データを適切に用いて、問いから答えに至る論理をわかりやすく説明できているかどうか、制限時間を守って発表できているか。

**個人面接**：面接官の質問に対して、的確にかつ簡潔に答えようとしているか。覚えてきたことを再生するのではなく、面接官との会話ができていくか。

## 5. 解答状況

### (1) 第1次選考

**志望理由書①**：志願者のほとんどは、本学の経済学部を志望している理由をわかりやすく説明できていた。一方、入学後の学習プランについては、具体性に乏しいものが見られた。

**志望理由書②**：問いを立てる参考として、入学試験要項に参考資料等を提示したが、これらを使用した形跡がうかがえる志願者はいなかった。志願者は全員オリジナルな問いを立て分析していた。しかし、選んだ問いに対する理解が不足しているように見えるもの、問いについての説明や問いへの答えの導出において適切とは言えないデータが提示されているもの、データをほとんど用いずに牽強付会な結論を導出しているものもいくつか見られた。

**出願者申告書**：高校の正課での活動に限らず、中学時代の経験や課外での活動でのエピソードなどを交えてわかりやすく記載していた志願者がいた反面、興味をもったきっかけや取り組み内容などの記述が具体的ではない志願者も散見された。

### (2) 第2次選考

**プレゼンテーション**：出願者の多くが制限時間内(5分以内)でプレゼンテーションをすることができていた。一部、示された結論がデータからは読み取れないような、「結論ありき」のプレゼンテーションも散見された。また、発表テーマについては、発表者自身も実はたいして興味を持

っていないのだが、いかにも経済っぽいテーマなので選んでみました、というふうに見えるもの  
がいくつかあった。「人」にかかわることであればなんでも経済学の対象となるので、本当に自  
分自身が興味を持ち、データ分析を通して答えを出したいと思う問いをテーマに選んでほしい。

**個人面接：**プレゼンテーションで適切なデータが用いられていたものについては、おおむね、  
発表内容に関する質問に対して的確に答えることができていた。しかし、一部のプレゼンテーシ  
ョンでは、適切なデータが用いられていないせいで、面接官の質問に適切に答えることができて  
いない場合もあった。

## 6. 次年度の受験生へのアドバイス

### 出願資格

単元の学習については、毎日コツコツと学習することが肝要です。修得チェックも一発合格する人  
はまれですので、くじけずに取り組んでください。

### 第1次選考

出願時に提出する書類については以下の点が重要になります。

まず、あなたが数学やデータ分析に関して興味や関心を持った背景について、あなたに起こっ  
た出来事やエピソードなどを使って、できるだけ具体的に述べるようにしてください。あなたが  
経済学部に入学後にどんなことを学びたいのか、こちらもできるだけ狭く、具体的に示せるよう  
にしてください。経済学部に入学後にはここで書いたこととは違うことを学びたくなくても、ま  
ったく問題ありませんので、今のあなたが学びたいと思っていることを正直に書くようにしてく  
ださい。

また、興味がある経済に関するテーマを考える際には、あなたが本当に心から興味があるもの  
を選び、そのテーマについてどんな疑問や仮説を立てたのかを明示してください。適切なデータ  
を使って、あなたの立てた疑問への答えや仮説の検証結果を導き出してください。その際には、  
あなたの立てた疑問に答えたり仮説を検証したりするにあたり、どんなデータがふさわしいのか  
をよく考えて、疑問への答えや仮説の検証結果がどのように導き出されたのかを筋道立てて説明  
するようにしてください。なお、データを使って疑問に答えたり仮説を検証したりするところでは、  
必ず、数学I「データの分析」の単元で出てくる概念（度数分布表、ヒストグラム、平均値、  
中央値、分散、標準偏差、散布図、相関係数など）を適切に使用するようにしてください。

### 第2次選考

プレゼンテーションについては、出願書類に記載した内容のうち、何を話して、何をあえて話  
さないかなど、よく考えて構築するようにしてください。出願書類に盛り込めなかったことで  
も、プレゼンテーションの質が向上するのであれば、必要に応じて付加してください（現に、そ  
のようなことを行った受験生はおられました）。個人面接については、受験者本人が理解して発  
表しているかどうかを確かめます。無理に背伸びせずに、自分の言葉で説明できる内容に取り組  
んでください。

以上